

## 資料編（用語解説）



（宮原ポンプ場）

## あ行

## ■浅井戸

表層の自由地下水（不圧地下水）を取水する井戸。（なお、浅井戸と深井戸の区分は、深さによって決まるものではない。）

## ■アセットマネジメント

持続可能な水道事業を実現するために、中長期的な視点に立ち、水道施設のライフサイクル全体にわたって効率的かつ効果的に水道施設を管理運営する体系化された実践活動を指す。資産管理の手法。

## ■一日最大給水量

年間における1日当たりの給水量のうち、最大のものをいう。

## ■一日平均給水量

年間における1日当たりの給水量のうち平均をいう。

## ■飲料水供給施設

給水人口が50人以上（地下水汚染地域にあってはこの限りではない。）100人以下の給水施設。

## ■塩素消毒

塩素の強い殺菌作用によって、飲料水中の病原菌などを殺し、飲料水としての安全性を確保する浄水方式。

## ■応急給水

地震、渇水及び配水施設の事故などにより、水道による給水ができなくなった場合に、被害状況に応じて拠点給水や給水車、仮設給水栓、給水タンク、ポリ袋などにより、飲料水を給水すること。

## か行

## ■活性炭吸着

粉末または粒状の活性炭と水を接触させ、水に含まれる溶解性物質を吸着除去する処理。粒径150 $\mu\text{m}$ 未満の活性炭を用いる粉末活性炭法（PAC）と、粒径150 $\mu\text{m}$ 以上の活性炭を用いる粒状活性炭法（GAC）がある。

## ■可とう管

地盤沈下等の変位によって、管路に作用する伸縮・屈曲・偏芯ねじれ等の諸応力を吸収することができる構造をもつ管路・継手。

## ■簡易水道

計画給水人口が101人以上5,000人以下の水道。

## ■給水原価

有収水量1 $\text{m}^3$ 当たりについて、どれだけ費用がかかっているかを表すもの。総原価。

## ■給水収益

水道事業会計における営業収益の一つで、公の施設としての水道施設の使用について徴収する使用料（地方自治法225条）をいう。\_\_\_\_\_

### ■給水区域内人口

給水区域内に居住する人口。給水区域内において、水道による給水を受けている人口と、水道による給水を受けていない人口を合わせたもの。

### ■給水人口

給水区域内に居住し、水道により給水を受けている人口をいう。給水区域外からの通勤者や観光客は給水人口には含まれない。

### ■急速ろ過方式

原水を薬品により凝集沈澱処理して懸濁物質をできるだけ沈澱池で除去したのち、急速ろ過池や急速ろ過機によって、沈殿工程では取れなかった微細な物質の除去を行い、さらに塩素消毒を行う浄水方式である。

### ■供給単価

有収水量 1m<sup>3</sup> 当たりについて、どれだけの収益を得ているかを表すもの。販売価格。

### ■行政区域内人口

当該事業体の行政区域内に居住する総人口。通常、市町村での人口は、これを指す。

### ■緊急遮断弁

地震による災害や不足の事故が発生し、管路が破損した際に、配水池から水道水が流出し続けるのを防ぐため、急激な流量の変化を感知して緊急的に自動で閉止する弁。

### ■クリプトスポリジウム等

塩素滅菌では死滅しない、塩素に強い耐性をもつクリプトスポリジウムやジアルジアなどの病原生物。感染すると2～5日後に、激しい下痢、腹痛、吐き気や嘔吐を生じる。

### ■計画一日最大給水量

将来の一日最大給水量の推計値のうち、最大値を基本として定める計画値。水道施設の計画規模を決定する要因の一つ。

### ■計画給水人口

将来の給水人口の推計値のうち、最大値を基本として定める計画値。水道施設の規模を決定する要因の一つであり、給水区域内人口の推計値に、給水普及率を乗じて定める。

### ■京築地区水道企業団

京築地区の2市5町（行橋市、豊前市、苅田町、みやこ町、吉富町、上毛町、築上町）に対して、水道用水を供給する、水道用水供給事業を行う団体。平成2年9月設立。

みやこ町では、豊津浄水場の豊津配水池と、勝山の図師配水池の2地点において、同企業団より水道用水を受水している。

### ■検針業務

水道料金の請求額を算定するため、各戸に備えられている量水器（水道メーター）を確認して、水道水の毎月の使用量を調査する業務。

### ■硬質塩化ビニル管

塩化ビニル樹脂を主原料とし、安定剤、顔料を加え、加熱した押し出し成形機によって製造したもの。耐食性、耐電食性に優れ、軽量であるが、衝撃や熱に弱く、紫外線により劣化する。また、シンナーなどの有機溶剤に侵されるので、使用場所や取扱に注意が必要である。

### ■高度浄水処理

凝集沈澱＋急速ろ過等の濁質の除去を目的とする浄水処理に、有機物やカビ臭等の溶解性成分の

除去を目的とする粉末活性炭処理、粒状活性炭処理、オゾン処理、生物処理の一つまたは複数を組み合わせた浄水処理方式。

## さ行

### ■残留塩素

塩素による浄水処理の結果、殺菌や分解してもなお水中に残留している有効塩素のこと。遊離残留塩素と結合残留塩素がある。

### ■紫外線処理設備

耐塩素性のクリプトスピリジウムやジアルジアなどの病原生物で汚染された原水に対して、紫外線を照射することによって、それらの病原生物を不活化するための浄水処理設備。

### ■新水道ビジョン

これまで国民の生活や経済活動を支えてきた水道の恩恵をこれからも享受できるよう、今から 50 年後、100 年後の将来を見据え、水道の理想像を明示するとともに、その理想像を具現化するため、今後、当面の間に取り組むべき事項、方策を提示したもの。平成 25 年 3 月に厚生労働省から公表されている。

### ■上水道

計画給水人口が 5,001 人以上の水道。

### ■水質検査計画

水道の水質検査について、水質検査の項目、地点、頻度などを示した計画のこと。

### ■水道事業

計画給水人口が 101 人以上の水道の総称。

### ■水道法

明治 23 年（1890 年）に制定された水道条例に代わる水道法制（昭和 32 年法律 177 号）。水道により清浄で豊富、低廉な水の供給を図ることによって、公衆衛生の向上と生活環境の改善に寄与することを目的としている。

### ■責任水量制

1 日当たりの使用水量を契約水量で定め、使用水量がこの範囲内であれば、その使用水量にかかわらず、契約した水量で料金を支払う制度のことをいう。

### ■専用水道

住宅団地や社宅等における自家用水道で、給水人口が 101 人以上、給水量が 1 日最大 20m<sup>3</sup>を超える水道。

### ■総原価

有収水量 1m<sup>3</sup> 当たりについて、どれだけの費用がかかっているかを表すもの。給水原価。

## た行

### ■ダクタイル鋳鉄管

鋳鉄に含まれる黒煙を球状化させたもので、鋳鉄に比べ、強度や靱性（じんせい、材料の粘り強さ）に富んでいる。施工性が良好であるため、水道用の管路として広く用いられている。

### ■濁度

水の濁り（懸濁物質）の程度を示すもの。濁度を指標とする懸濁物質の除去は、水道水の衛生学的安全性を担保するために非常に重要である。

## ■ 地方公営企業法

地方公共団体が経営する企業の能率的経営を促進し、経済性を発揮させるとともに、その本来の目的である公共の福祉の増進を図るため、地方自治法、地方財政法、地方公務員法の特別法として、企業の組織、財務及びこれに従事する職員の身分取扱その他企業の経営の根本基準、一部事務組合に関する特例を定める地方公営企業の基本法である。

## ■ 独立採算制

独立採算制とは、一般に企業などが、業務執行上の責任を明確にし、その主体性を保証するために、当該企業などの独自の計画及び収入をもって経営を行う管理方式や制度のことをいう。

## は行

### ■ 配水池

浄水場から送られた浄水を一時的に貯留し、配水量の時間変動に応じて流出制御を行う施設。水質事故や施設事故、濁水などの際に、一定時間の配水を賄い、地震等の災害時に応急給水を行うことがきる。

### ■ H A C C P（ハザップ）

Hazard Analysis and Critical Control Point の略。食品の製造・加工工程のあらゆる段階で発生する恐れのある微生物汚染等の危害をあらかじめ分析し、その結果に基づき、製造工程においてどのような対策を講じればより安全な製品を得ることが出来るかという重要管理点を定め、これを連続的に監視することで製品の安全を確保する衛生管理の手法。

### ■ 販売価格

有収水量 1m<sup>3</sup> 当たりについて、どれだけの収益を得ているかを表すもの。供給単価。

### ■ 深井戸

被圧地下水を取水する井戸をいう。ケーシング、スクリーン及びケーシング内に釣り下げた揚水管とポンプからなり、狭い用地で比較的多量の良質な水を得ることが可能である。（なお、浅井戸と深井戸の区分は、深さによって決まるものではない。）

### ■ ポリエチレン管

高密度のポリエチレン樹脂を用いた管路で、柔軟性、耐摩耗性、耐衝撃性などの特長を有する。長尺物であるため、継手数が少なく済み、施工性にも優れている。

## ま行

### ■ 水安全計画

食品衛生管理手法であるHACCP（ハザップ）の考え方を取り入れ、水源から蛇口までのあらゆる過程において、水道水の水質に悪影響を及ぼす可能性のある全ての危害要因を分析し、管理対応する方法を予め定め、安全な水の供給を確実にする水道システムを構築するためのリスクマネジメント手法。

## や行

### ■ 薬品沈殿

水中の微細な粒子を、薬品（凝集剤）の添加によって結合させ、粒子の塊を大きくして沈降する速度を増加させることにより、効率的に沈殿・除去する浄水処理方式。

**ら行****■粒状活性炭**

粒径 150 $\mu$ m 以上の活性炭。原料は、ヤシ殻、木材(木質)等の植物系と、石炭、石油(ピッチ)等の鉱物系に大別される。また、形状については、破碎状、球状、円柱状(ペレット状)に大別される。

**■量水器**

水道水の毎月の使用量を確認するための水量計。水道メーターのこと。

**■ろ過設備**

ろ材を通して、液体のみを通過させ、沈殿工程では取れなかった微細な物質を除去する設備。急速ろ過、緩速ろ過、膜ろ過等の形式がある。